間の文化【1】

〈学びの道しるべ 1〉

三年　組　番　氏名

月　日

◆1　日本の文化における「間（ま）」を、「①空間的な間」「②時間的な間」「③心理的な間」の三つに分け、「段落番号」「取りあげられている例」「特徴」を整理しよう。

日本文化における間

①空間的な間

◇　段落 ～ 段落

◇取りあげられている例

（日本の家）

◇特徴

②時間的な間

◇　段落 ～ 段落

◇取りあげられている例

（　）

◇特徴

③心理的な間

◇　9　段落 ～ 段落

◇取りあげられている例

（　）

◇特徴

間の文化

組　　番　名前

目標　主張を効果的に伝えるための筆者の工夫を捉え、図を参考にまとめる。

◆筆者は、「日本文化は間の文化である。」という主張を効果的に伝えるために、論理の展開や事例の提示についてどのような工夫をしているだろうか。【参考】を確認しながら、考えたことを文章にまとめよう。

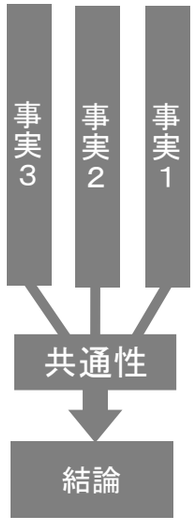
主張を効果的に伝えるための筆者の工夫

【参考】

1　論理の展開の仕方の例

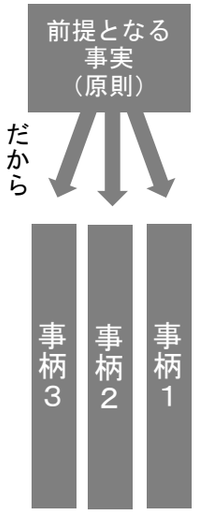
●帰納的な論理展開

実験や観察、調査などによって得られた事実から共通するものを引き出して、一般的な結論を導き出す展開の仕方。



●演繹（えき）的な論理展開

一般に認められている事実を前提として、具体的・個別的な事柄についての結論を導き出す展開の仕方。



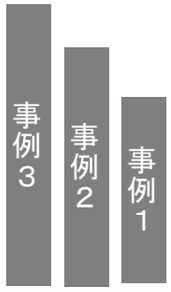
2　事例の提示の仕方の例

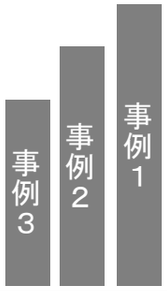
●列挙型

重要度の対等な例を並べていく提示の仕方。

●小→大へ

だんだん重要度が高まっていく提示の仕方。



●大→小へ

初めに重要度の高い例を示す提示の仕方。（わかりやすい例を先に示す。）